

DIGITAL HIKE

EDIX 2017 EDITION

- Case Studies -



What's DIGITAL HIKE

“DIGITAL HIKE” “デジタルハイク”は
わたしたちデジタルハイクがプロデュースする
STEAM Education, Prototyping をベースとするワークショップです。

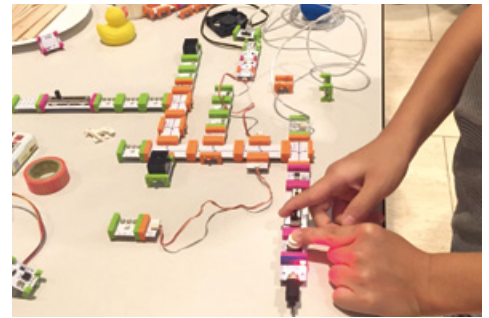
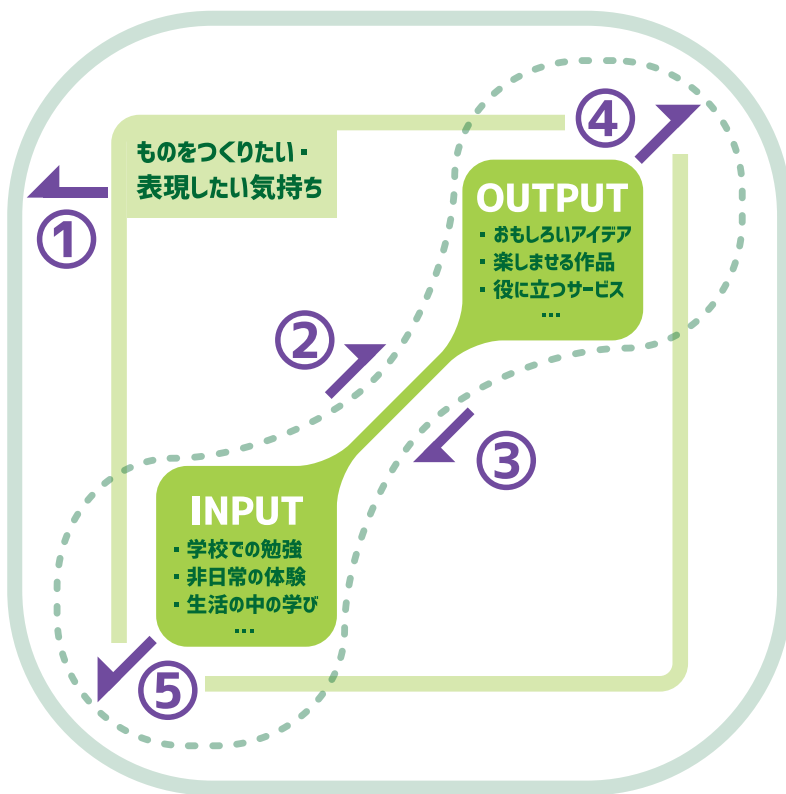
伝えたいメッセージ

Philosophy

- ・ **ものづくりは楽しい！**
- ・ **みんなに見てもらうこともクリエイティブの一部！**
- ・ **良いものをつくるには幅広い知識が必要！**

ワークショップのねらい

Objectives

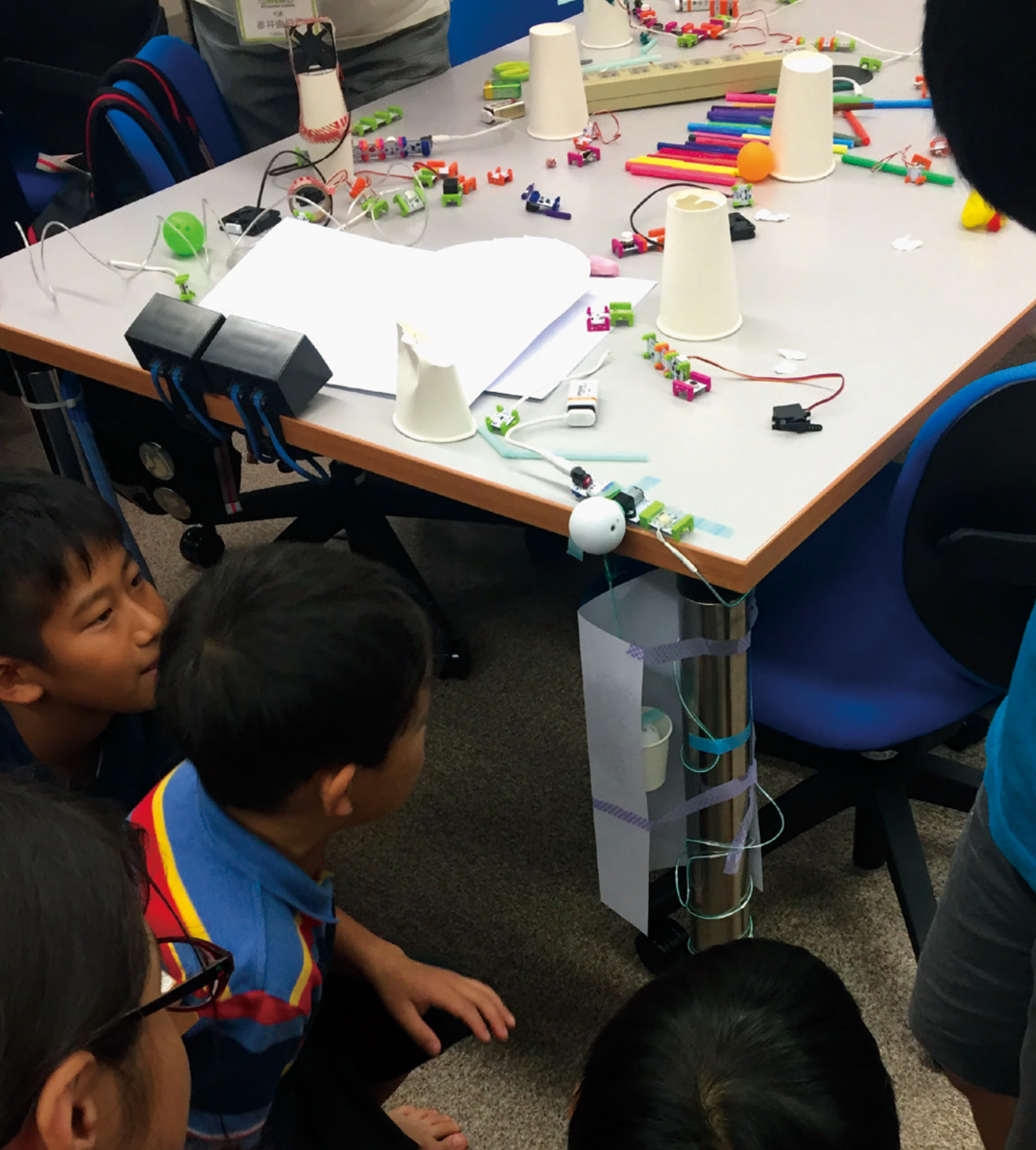


“たくさんつなげる”というも最初の大事なアウトプット。つなぎ方のテクニックを見つけると使うモジュールが少なくとも同じ機能が再現できることに気が付きます。



自分の理想の作品づくりには、littleBlits だけでは当然のことながら足りません。身の回りにある素材を利用したり他のツールとの組み合わせたりするなかで、試行錯誤の楽しさに気が付き、知識のインプットも増えていきます。

- ① **こころを豊かに** ... もっとも大切な「**つくるのが好き**」という気持ちを強く大きくします。
- ② **充実したツール** ... いろいろなツールやマテリアルを使ってアウトプットしやすい環境をつくりま。
- ③ **つまづいても安心** ... 安心して失敗できるように、たくさんのヒントと Tips を用意しています。
- ④ **もっと良いものを** ... 到達目標は人それぞれ。ひとつの作品に集中しても、たくさん作ってもOK。
- ⑤ **日々の学びへ** ... ワークショップを通して、これからどんな勉強をすればよいかが見えてきます。



イベント： AEA プログラミング・電子工作教室

開催日： 毎月1回 2016～

会場： 立正大学 熊谷キャンパス ラーニングcommons

テーマ： 電子工作を楽しもう！

講師： 後藤真太郎（立正大学 教授）

浅川 智己（デジタルハイク）

時間： 120分～180分

参加人数： 各回 8名～10名

対象： 小学校1年生以上 + 保護者

主催： AEA All Education Academy

協力： 立正大学

ワークショップムービー
(YouTube プレイリスト)

AEA プログラミング・電子工作教室





イベント： 慶應義塾大学 SFC EDGE プログラム
Global Innovation Forum Spring 2017
Intensive Workshop

開催日： 2/27-3/2, 2017

会場： 慶應義塾大学 SFC

テーマ： Where Innovation?
- Think / Make / Communicate -

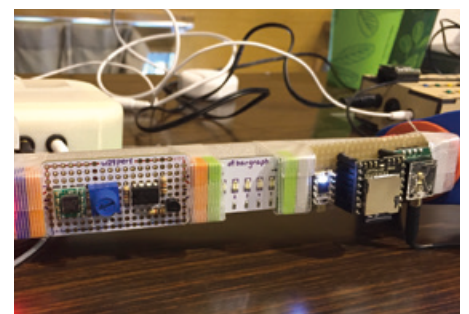
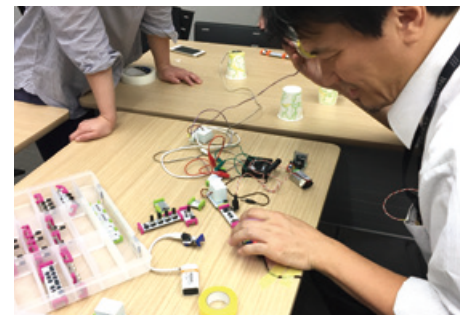
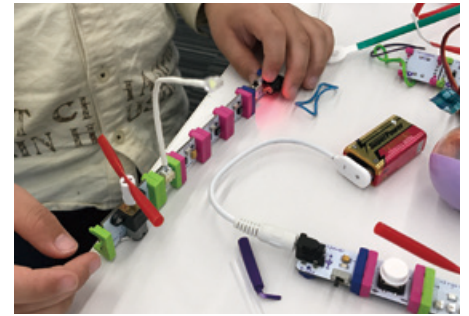
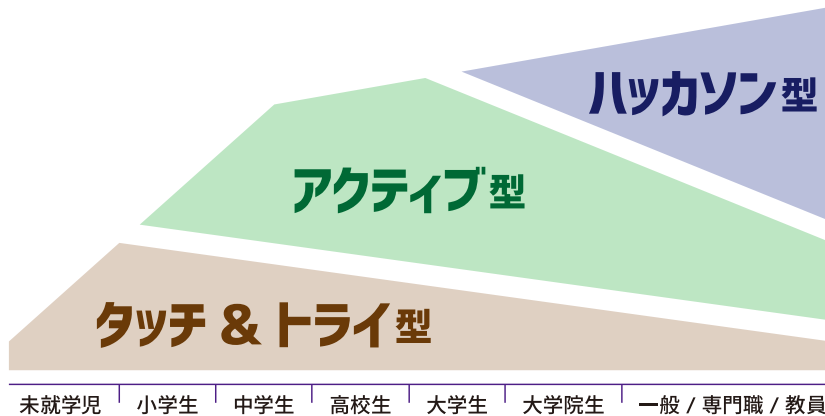
参加人数： 40 名

対象： 学部生・大学院生・一般

ワークショップムービー
(YouTube プレイリスト)

慶應 SFC EDGE2017





タッチ & トライ型

littleBits などの新しい技術に触れることが目的の形式。未就学児や小学校低学年の子どもたちだけでなく、普段はあまり新しい技術に関わらない社会人にも大きな価値があります。まずは自分一人で体験して、機能や手触りを確かめます。

アクティブ型

機能や操作方法を学ぶパートと実際に作品を作りながら学ぶパートを組み合わせた、または融合させたワークショップ。参加者それぞれの気付きやアイデアをゆるやかに共有しながら、互いに助け合ってテーマに取り組みます。最初から作品が持つ機能や造形的なゴールを明確に定めるタイプのほか、テーマへのアプローチは各自に任せて自由に作品づくりに取り組むタイプのももあります。後者は Project Based (Learning) と呼ばれるもので、我々デジタルハイクが最も経験値があり企画運営を得意とするワークショップのスタイルです。

ハッカソン型

それぞれの得意な技術や使い慣れたツールを持ち込み、テーマに取り組むのが、ハッカソン・アイデアソンタイプのワークショップです。大人向けのイベントに多いパターンですが、子ども向けのワークショップでも Scratch が得意な子がソフトを担当、工作が得意な子がハードを担当するなどして、それぞれの得意なものを活かし合うことができます。

About Us



合同会社デジタルハイク
CEO 横田 俊行 / COO 浅川 智己 + a lot of "MAKER" friends.
2016年3月設立
littleBits Global Chapter "Ikebukuro/Japan" Leader
WEB: digitalhike.co.jp
Facebook: digitalhike
Instagram: digitalhike







イベント： ROPPONGI HILLS KIDS' WORKSHOP 2016
MIRAI SUMMER CAMP

開催日： 7/27-28, 2016

会場： 六本木ヒルズ 森タワー

テーマ： littleBits で街づくりに挑戦しよう！

講師： 浅川 智己・伊藤 武仙 + "Maker" friends

時間： 180分

参加人数： 約 30 名 x 計 4 回

対象： 10 歳 ~ 15 歳 + 保護者 + きょうだい

協力： 株式会社 for Our Kids

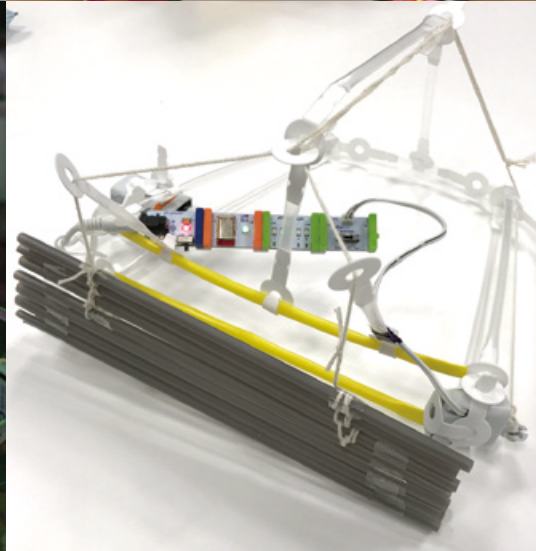
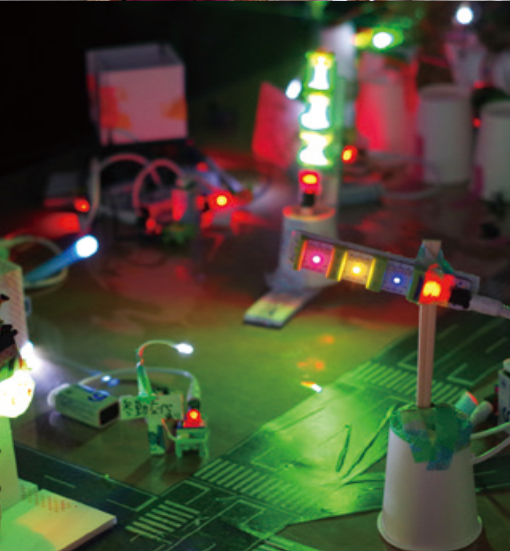
ワークショップムービー
(YouTube プレイリスト)

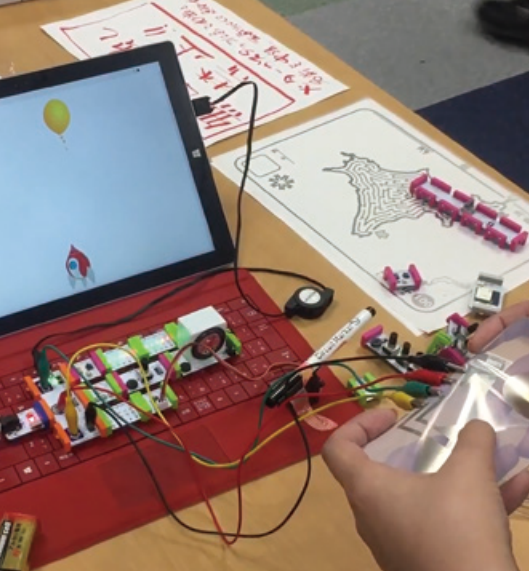
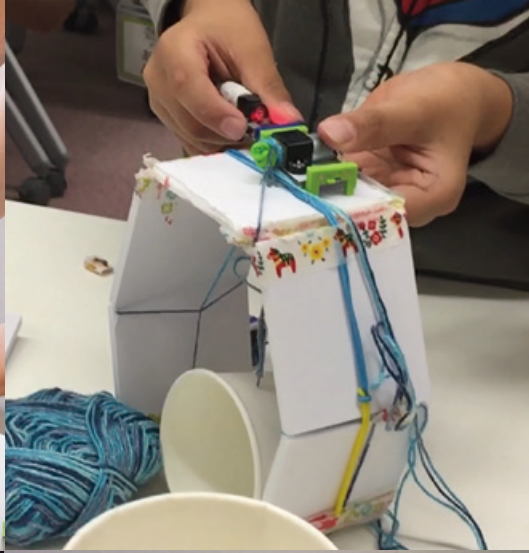
六本木ヒルズ MIRAI SUMMER CAMP



Activities & Masterpieces

2016 Summer -
2017 Spring

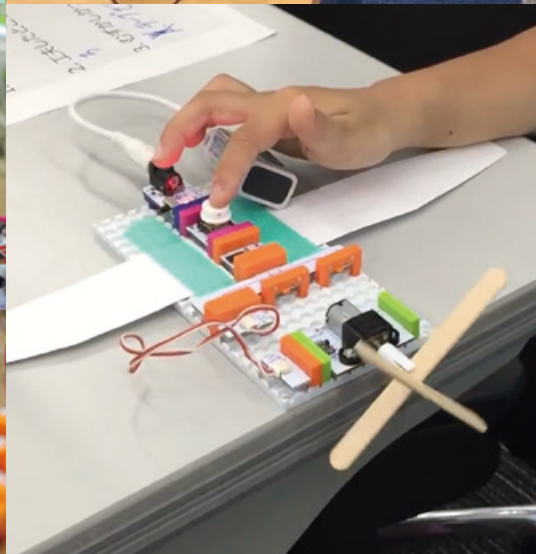
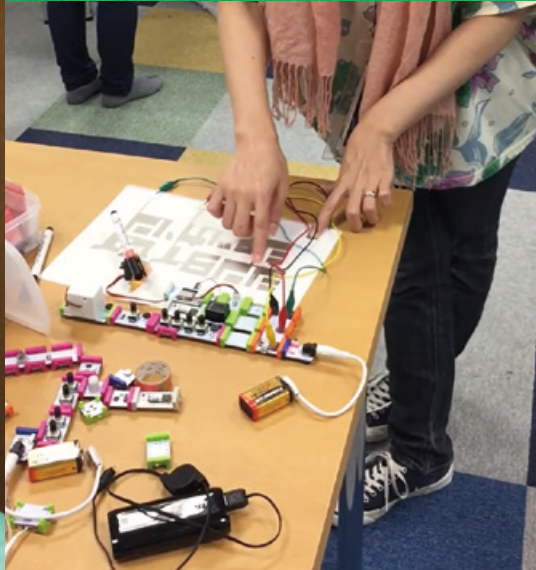
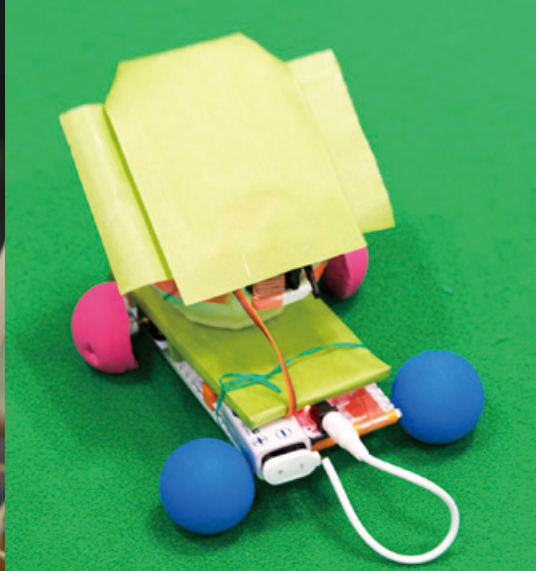
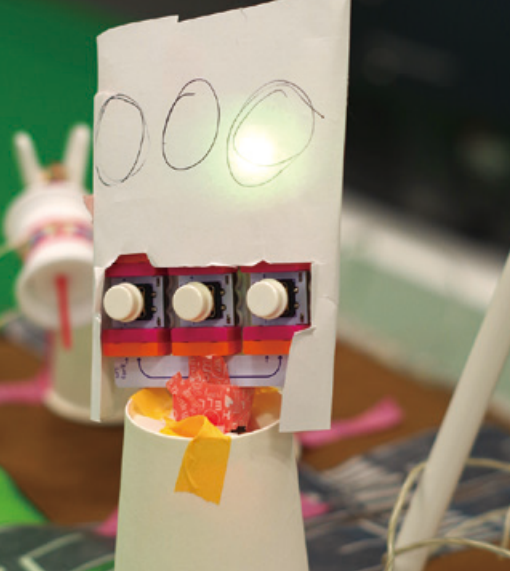
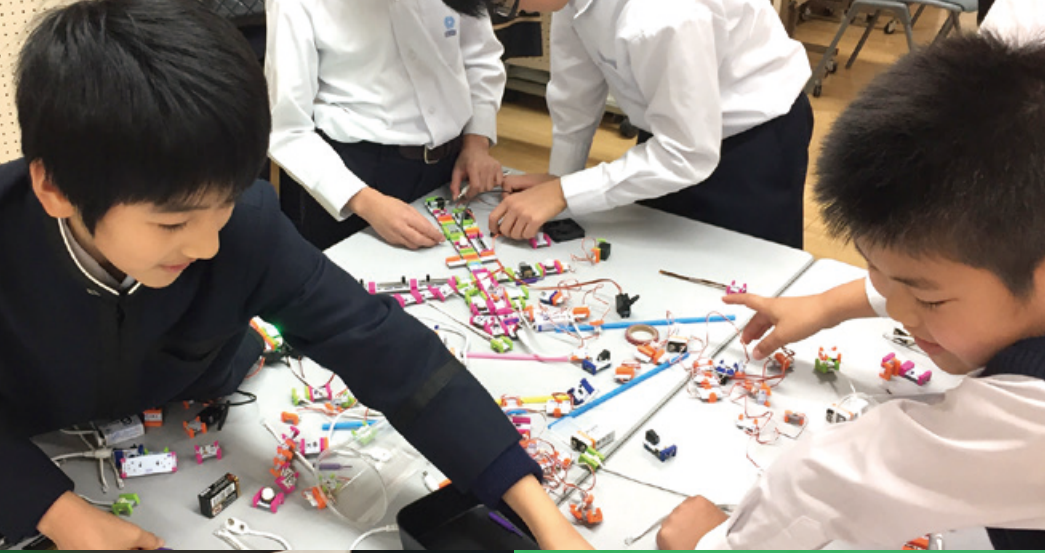




ROPPONGI HILLS
KIDS' WORKSHOP

MIRAI SUMMER CAMP







< 教育 >

慶應義塾大学
 名古屋商科大学
 女子美術大学
 立正大学
 金沢工業大学
 慶應義塾女子高等学校
 近畿大学附属高校
 同志社中学校
 日出学園小学校
 小金井市立前原小学校
 港区立港南小学校
 モンゴル国 さくら学校
 AEA
 教育委員会・NPO

< 企業・イベント >

六本木ヒルズ「MIRAI SUMMER CAMP」
 六本木ヒルズ「STEM/STEAM Learning Show Case」
 IBM「Family Day 2016」
 G7 PROGRAMMING LEARNING SUMMIT
 Code for Japan Summit 2015, 2016
 Civic Tech Forum 2016, 2017
 MASHUP AWARDS 2016
 触覚ハッカソン 2015・2016
 Scratch Day 2016・2017
 THINKERS FES 2016
 Maker Faire Tokyo 2016
 Ogaki Mini Maker Faire 2016
 ラーニングテクノロジー 2016
 ENEX 2016
 おうちハック同好会
 明星和楽
 森 HACK
 国内大手メーカー技術部門 アイデアソン
 トレッサ横浜
 イオンモール大高

ほか多数 / And many others.
 順不同 / in random order

ワークショップの開催・カリキュラムの企画運営などのご依頼

Request for planning

littleBits を使ったワークショップや、STEAM 教育をベースとしたカリキュラムの企画 / 実施 / 技術提供 など、幅広く承ります。

実施のイメージ

- ・ クラス / 学年単位でのワークショップ
- ・ 教職員向けの啓蒙活動 (情報化 / EdTech)
- ・ クラブ活動での Touch & Try (パソコンクラブなど)
- ・ 学校イベント / PTA イベント / 親子イベント
- ・ オープンキャンパス / 生徒募集イベント

内容

- ・ 科目横断型の授業
- ・ 理工系のプロトタイピング活動
- ・ プログラミング授業 / STEAM 教育の導入
- ・ 新しい技術に触れる体験 (学習者 / 教職員)

時間のイメージ

- ・ 小中学生向け : 40分 ~ 120分 x 1回 ~ 複数回
- ・ 大学生 / 企業向け : 6時間 ~ 1day ~ 複数日
- ・ 教職員向け : 90分 ~ 180分
- ・ 開催時期 : 毎月 / 長期休暇ごと / 周年開催

費用感

企画主旨や主催団体の種別、実施難度、事例収集へのご協力などにより大きく異なります。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ Contact Us

Email: support_digitalhike@digitalhike.co.jp
 WEB: <https://digitalhike.co.jp>

お急ぎの場合・詳細なご質問・ファイルのやり取りはチャットなどでも承ります。
 また、オンラインツールでの会話 / 電話を歓迎します (Facebook メッセンジャーなど)。



To invent, you need a
good imagination and
a pile of junk.

THOMAS EDISON

This Case Studies is produced by



DIGITAL HIKE
合同会社デジタルハイク

Special Thanks to

littleBitsTM
ELECTRONICS

KORG



お問い合わせはお気軽に
合同会社デジタルハイクまで

Email: support_digitalhike@digitalhike.co.jp
WEB: <https://digitalhike.co.jp>